呉市請負工事検査技術基準

（目的）

第１　この技術基準は，呉市請負工事等検査規程（昭和５０年呉市訓令第３号）により実施する工事検査に必要な技術的事項を定めることにより，検査の適切な実施を図ることを目的とする。

（検査の内容）

第２　検査は，工事の出来高を対象として，実地において行うものとし，契約図書に基づき，工事の実施状況，出来形，品質及び出来ばえについて，適否の判定を行うものとする。

（工事実施状況の検査）

第３　工事実施状況の検査は，契約図書等の履行状況，工程管理，安全管理，工事施工状況及び施工体制等の工事管理状況に関する各種の記録（写真，ビデオによる記録を含む。（以下「各種の記録」という。））と契約図書とを対比し，別表第１に掲げる事項に留意して行うものとする。

（出来形の検査）

第４　出来形の検査は，位置，出来形寸法及び出来形管理に関する各種の記録と設計図書とを対比し，別表第２（土木工事），別表第３（建築工事），別表第４（電気設備工事），別表第５（機械設備工事）に基づき行うものとする。ただし，外部からの観察，出来形図，写真等により当該出来形の適否を判定することが困難な場合は，検査員は契約図書の定めるところにより，必要に応じて破壊して検査を行うものとする。

（品質の検査）

第５　品質の検査は，品質及び品質管理の関する各種の記録と設計図書とを対比し，別表第２（土木工事），別表第３（建築工事），別表第４（電気設備工事），別表第５（機械設備工事）に基づき行うものとする。ただし，外部からの観察，品質管理の状況を示す資料，写真等により当該品質の適否を判定することが困難な場合は，検査員は契約図書の定めるところにより，必要に応じて破壊して検査を行うものとする。

（出来ばえの検査）

第６　出来ばえの検査は，仕上げ面，とおり，すり付けなどの程度及び全般的な外観について目視，観察等により行うものとする。

附　則

１　この技術基準は，平成２７年４月１日から実施する。

２　この技術基準は，令和７年１０月１日以降に行う検査から適用する。

別表第１　工事の実施状況の検査留意事項

項目	関係書類	内容
契約図書等の履行状況	契約図書，契約関係書類	指示・承諾・協議事項等の処理内容，支給材料・貸与品及び工事発生品の処理状況，その他契約図書等の履行状況
工事施工状況	施工計画書，指示書，工事打合せ簿，その他関係書類	工法研究，施工方法及び手戻りに対する処理状況，現場管理状況，週休２日の達成状況（週休２日適用工事実施の場合）
工程管理	実施工程表，指示書，工事打合せ簿等	工程管理状況及び進捗内容，週休２日の達成状況（週休２日適用工事実施の場合）
安全管理	契約図書，施工計画書，指示書，工事打合せ簿等	安全管理状況，交通処理状況及び措置内容，関係法令の遵守状況
施工体制	施工計画書，施工体系図，施工体制台帳等	適正な施工体制の確保状況

別表第２（土木工事検査基準）

１　出来形寸法検査基準

<table>
<tr><th colspan="3">工種</th><th>検査内容</th><th>検査密度</th></tr>
<tr><td rowspan="9">共通</td><td rowspan="2">共通的工種</td><td>矢板工</td><td>基準高，変位，根入長，延長</td><td>250 枚につき１箇所以上（ただし，施工延長 250 枚以下の場合は２箇所以上）</td></tr>
<tr><td>法枠工
吹付工
植生工</td><td>厚さ，法長，間隔，幅，延長</td><td>200ｍにつき１箇所以上（ただし，施工延長 200ｍ以下の場合は２箇所以上）</td></tr>
<tr><td colspan="2">基礎工</td><td>基準高，根入長，偏心量</td><td>１基または１目地間当たり１箇所以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">石・ブロック積（張）工</td><td>基準高，法長，厚さ，延長</td><td>100ｍにつき１箇所以上（ただし，施工延長 100ｍ以下の場合は２箇所以上）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">一般舗装工</td><td>路盤工</td><td>基準高，幅，厚さ</td><td>基準高，幅は，200ｍにつき１箇所以上（ただし，施工延長 200ｍ以下の場合は２箇所以上）
厚さは，１㎞につき１箇所以上（ただし，１㎞以下については２箇所以上）</td></tr>
<tr><td>舗装工</td><td>基準高，幅，厚さ，横断勾配，平坦性</td><td>基準高，幅は，200ｍにつき１箇所以上（ただし，施工延長 200ｍ以下の場合は２箇所以上）
厚さは，施工面積 10,000 ㎡につき１箇所以上のコアーにより検査（ただし，施工面積 10,000 ㎡以下の場合は２箇所以上）</td></tr>
<tr><td colspan="2">地盤改良工</td><td>基準高，幅，厚さ，延長</td><td>200ｍにつき１箇所以上（ただし，施工延長 200ｍ以下の場合は２箇所以上）</td></tr>
<tr><td colspan="2">土工</td><td>基準高，幅，法長</td><td>200ｍにつき１箇所以上（ただし，施工延長 200ｍ以下の場合は２箇所以上）</td></tr>
<tr><td colspan="2">コンクリート擁壁工
水路工
側溝工</td><td>基準高，幅，厚さ，高さ，延長</td><td>100ｍにつき１箇所以上（ただし，施工延長 100ｍ以下の場合は２箇所以上）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">河川</td><td colspan="2">築堤護岸</td><td>基準高，幅，厚さ，高さ，法長，延長</td><td rowspan="2">200ｍにつき１箇所以上（ただし，施工延長 200ｍ以下の場合は２箇所以上）</td></tr>
<tr><td colspan="2">浚渫（川）</td><td>基準高，幅，深さ，延長</td></tr>
<tr><td colspan="2">樋門，樋管</td><td rowspan="2">基準高，幅，厚さ，高さ，延長</td><td rowspan="2">水門・樋門・樋管は本体部，呑口部につき構造図の寸法表示箇所の任意部分
函渠は，同種構造物ごと２箇所以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">水門</td></tr>
<tr><td rowspan="4">海岸</td><td colspan="2">堤防護岸</td><td rowspan="3">基準高，幅，厚さ，高さ，法長，延長</td><td rowspan="4">200ｍにつき１箇所以上（ただし，施工延長 200ｍ以下の場合は２箇所以上）</td></tr>
<tr><td colspan="2">突堤・人工岬</td></tr>
<tr><td colspan="2">海岸堤防</td></tr>
<tr><td colspan="2">浚渫（海）</td><td>基準高，幅，深さ，延長</td></tr>
</table>

工種			検査内容	検査密度
砂防	砂防ダム		基準高，幅，厚さ，延長	構造図の寸法表示箇所の任意部分（３箇所以上）
	流路		基準高，幅，厚さ，高さ，延長	200mにつき１箇所以上（ただし，施工延長 200m以下の場合は２箇所以上）
	斜面対策		基準高，幅，厚さ，高さ，延長	100mにつき１箇所以上（ただし，施工延長 100m以下の場合は２箇所以上）
ダム	コンクリートダム		基準高，幅，ジョイント間隔，堤長	５ジョイントにつき１箇所以上
	フィルダム		基準高，外側境界線	５測点につき１箇所以上
道路	道路改良		基準高，幅，厚さ，高さ，延長	100mにつき１箇所以上（ただし，施工延長 100m以下の場合は２箇所以上）
	橋梁下部		基準高，幅，厚さ，高さ，支間(スパン)長，変位	スパン長は各スパンごと その他は，同種構造物ごとに１基以上につき構造物図の寸法表示箇所の任意部分
	鋼橋上部		部材寸法 基準高，支間長，中心間距離，キャンバー	部材寸法は主要部材について，寸法表示箇所の任意部分 その他は，５径間未満は２箇所以上 ５径間以上は２径間につき１箇所以上
	コンクリート橋上部		部材寸法 基準高，幅，高さ，厚さ，キャンバー	部材寸法は主要部材について，寸法表示箇所の任意部分 その他は，５径間未満は２箇所以上 ５径間以上は２径間につき１箇所以上
	トンネル		基準高，幅，厚さ，高さ，深さ，間隔，延長	両坑口を含めて，100mにつき１箇所以上（ただし，施工延長 200m以下の場合は両坑口部を含めて３箇所以上）
下水道	シールド工	一次覆工	基準高，中心線の変位，延長	基準高，中心線の変位は，１施工につき２箇所以上
		二次覆工	基準高，内空寸法，覆工厚，勾配	基準高，内空寸法，覆工厚は，200mにつき１箇所以上 勾配は，管底高測定による勾配
		ミニシールド工	基準高，中心線の変位，内空寸法，勾配，延長	基準高，中心線の変位は，１施工につき２箇所以上 内空寸法は，200mにつき１箇所以上 勾配は，管底高測定による勾配
	推進工管渠	管布設工	基準高，中心線の変位，勾配，延長	基準高は，1施工につき２箇所以上 勾配は，管底高測定による勾配 その他は，適宜決定

<table>
<tr><th colspan="3">工種</th><th>検査内容</th><th>検査密度</th></tr>
<tr><td rowspan="6">下水道</td><td rowspan="2">開削工管渠</td><td>管布設工</td><td>基準高，延長，通水状況</td><td>基準高は，1施工につき2箇所以上
その他は，適宜決定</td></tr>
<tr><td>管基礎工</td><td>幅，厚さ</td><td>適宜決定</td></tr>
<tr><td rowspan="3">マンホール工</td><td>基礎</td><td>基準高
(床堀深，幅，高さ)
＊()は現場打部分がある場合</td><td rowspan="3">マンホール種類ごと，5施工箇所ごとに1箇所以上（ただし，5施工箇所以下の場合は2箇所以上）</td></tr>
<tr><td>躯体形状及び寸法</td><td>基準高，人孔天端高
(厚さ，幅)
＊()は現場打部分がある場合</td></tr>
<tr><td colspan="2">ます設置工</td><td>ます深，設置位置</td><td>適宜決定</td></tr>
<tr><td colspan="2">ポンプ場終末処理場</td><td>工種に応じ，基準高，幅，厚さ，深さ，長さ，高さ等</td><td>構造物ごとに適宜決定</td></tr>
<tr><td rowspan="4">港湾</td><td colspan="2">防波堤，護岸，物揚場，岸壁</td><td>基準高，幅，厚さ，高さ，延長</td><td>100mにつき1箇所以上（ただし，施工延長100m以下の場合は2箇所以上）</td></tr>
<tr><td colspan="2">浚渫工
置換工</td><td>基準高，幅，延長，法勾配</td><td>測線，間隔は適宜決定</td></tr>
<tr><td colspan="2">捨石工</td><td>基準高，幅，延長</td><td>100mにつき1箇所以上（ただし，施工延長100m以下の場合は2箇所以上）</td></tr>
<tr><td colspan="2">ケーソン
コンクリートブロック</td><td>製作形状寸法，基準高，法線の出入，延長</td><td>製作形状寸法は，寸法表示箇所の任意部分
100mにつき1箇所以上（ただし，施工延長100m以下の場合は2箇所以上）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">水道</td><td colspan="2">管の据付</td><td>占用位置，土被り</td><td>100mごとに1箇所以上（ただし，施工延長100m以下の場合は2箇所以上）</td></tr>
<tr><td colspan="2">管防護</td><td>幅，高さ，辺長，体積</td><td>5施工箇所ごとに1箇所以上（ただし，5施工箇所以下の場合は2箇所以上）</td></tr>
<tr><td colspan="2">弁栓類，鉄蓋</td><td>路面との段差</td><td>全箇所</td></tr>
<tr><td colspan="3">その他構造物</td><td>工種に応じ，基準高，幅，厚さ，高さ，深さ，法長，長さ等</td><td>同種構造物ごとに適宜決定する</td></tr>
</table>

備考

1　検査は実地において行うことを原則とするが，特別の理由により実地において検査できない場合，当該工事の主体とならない工種及び不可視部分については，出来形管理図表，写真，ビデオ及び品質証明書等により検査することができる。

2　施工延長とは施工延べ延長をいう。

3　この基準により難い場合は，適宜決定し実施するものとする。

2　品質検査基準

<table>
<tr><th colspan="3">工種</th><th>検査内容</th><th>検査方法</th></tr>
<tr><td rowspan="5">共通</td><td colspan="2">材料</td><td>(1)　品質及び形状は，設計図書等と対比して適切か</td><td>(1)　観察又は品質証明により検査する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">基礎工</td><td>(1)　支持力は設計図書と対比して適切か
(2)　基礎の位置，上部との接合等は適切か</td><td rowspan="3">(1)　主に施工管理記録及び観察により検査する。
(2)　場合により実測する。（コンクリート構造物については，シュミットハンマー等その他の方法で表面強度を判定する。）</td></tr>
<tr><td colspan="2">土工</td><td>(1)　土質，岩質は設計図書等と一致しているか
(2)　支持力又は密度は，設計図書等と対比して適切か</td></tr>
<tr><td colspan="2">無筋，鉄筋コンクリート</td><td>コンクリートの強度，スランプ，塩化物総量，アルカリ骨材反応対策，水セメント比等は，設計図書等と対比して適切か</td></tr>
<tr><td colspan="2">構造物の機能</td><td>構造物又は付属設備等の性能は設計図書等と対比して適切か</td><td>主に実際に操作し検査する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">道路</td><td rowspan="2">舗装</td><td>路盤工</td><td>(1)　路盤材料の合成粒度は，設計図書等と対比して適切か
(2)　支持力又は締固め密度は，設計図書等と対比して適切か</td><td>(1)　主に施工管理記録及び観察により検査する。
(2)　場合により実測する。</td></tr>
<tr><td>アスファルト舗装工</td><td>アスファルト使用量，骨材粒度，密度及び舗装温度は，設計図書等と対比して適切か</td><td>(1)　主に既に採取されたコアー及び現地の観察並びに施工管理資料により検査する。
(2)　場合により実測する。</td></tr>
</table>

備考

1　この基準により難い場合は，適宜決定し実施するものとする。

別表第３（建築工事検査基準）

工種		検査内容	検査方法
一般共通事項		１　各部の形状，寸法及び数量を確認する。 ２　各部の施工方法及び仕上材等を確認する。 ３　各部の施工精度及び納まりについて検査する。 ４　目視できない部分は，報告書，試験成績書，記録写真及び監督員の資料等により確認する。 ５　建物の周囲及び内部の後片付け及び清掃について検査する。 ６　関係官公署その他への手続，検査について確認する。	
仮設工事	指定仮設	指定仮設の状況・範囲 （山留，構台等の半指定仮設を含む。）	写真，仮設計画図
土工事	支持地盤	支持地盤の状況・深さ	写真
	埋戻し・盛土	土質，締固め状況	写真
	発生土処理	処分先，数量	写真，集計表
地業工事	杭地業	杭の材種，規格，杭径，長さ	写真，規格証明書 施工報告書
		工法，施工工程 支持地盤への貫入	施工報告書 品質計画
		杭芯づれ，杭頭位置の高低に対する処理方法	写真，施工報告書 施工指示票
		場所打ち杭のコンクリート，鉄筋工事	コンクリート，鉄筋工事による。
	砂利地業	材質，厚さ，締固め状況	写真
鉄筋工事	材料	鉄筋の規格，強度，直径	写真，規格証明書
	配筋･組立	配筋，型枠状況，鉄筋径，本数 ピッチ，定着長さ，かぶり厚さ	写真 配筋・型枠検査書
	圧接部	圧接部の外観，強度	写真，圧接検査書 超音波探傷試験成績書
コンクリート工事	材料	材種，設計強度，フレッシュコンクリートのスランプ，空気量，塩分量	写真 試験成績書（集計表）
	強度･品質	７日，２８日コンクリート強度 品質管理	公的試験成績書（集計表），写真，品質計画書
	出来形	断面寸法 ジャンカ等の処理状況	写真 計測検査（可能な場合）
鉄骨工事	材料	規格，強度	写真，規格証明書
	工場製作	鉄骨製作，溶接状況	写真，検査書 超音波探傷試験成績書
		製作品の形状，寸法	写真，検査書
	建方	アンカーボルトの寸法，埋込長さ	写真
		建方の寸法誤差	写真，建方検査書
		柱脚部，柱梁接合部のボルト接合，現場溶接状況	写真，検査書 超音波探傷試験成績書

工種	検査内容	検査方法
組積工事・ＡＬＣ工事	材種，規格，形状，寸法 取付状況，仕上り状況	写真，規格証明書 目視
防水工事	材種，規格，厚さ，施工状況 仕上り状況	写真，規格証明書 目視
石工事	材種，形状，寸法，取付状況 仕上り状況	写真 目視
タイル工事	材種，規格，形状，寸法 張付け状況，接着状況，仕上り状況	写真，打診検査 接着試験成績書，目視
木工事	材種，形状，寸法，取付状況 仕上り状況	写真 目視
屋根・とい工事	材種，規格，形状，寸法 取付状況，仕上り状況	写真，規格証明書 目視
金属工事	材種，規格，形状，寸法 取付状況，仕上り状況	写真，規格証明書 目視
左官工事	材種，規格，厚さ，施工状況 仕上り状況	写真，規格証明書 目視
建具工事・ガラス工事	材種，形状，性能，製作状況 開閉・作動機能，仕上り状況	写真，検査書，作動検査 目視
塗装工事	材種，施工状況，塗布厚さ（塗布量） 仕上り状況	写真，規格証明書 塗布量計算書，目視
内装工事	材種，形状，寸法，施工状況 仕上り状況	写真 目視
家具工事	材種，形状，寸法，製作状況 取付状況，仕上り状況	写真 目視
舗装工事	材種，厚さ，施工状況 仕上り状況	写真 目視
雨水排水工事	排水桝・排水管の材種，寸法 施工状況，通水状況	写真，通水検査書 目視
解体工事	地下部分の断面寸法及び撤去状況 産業廃棄物の処理状況，整地状況	写真，廃棄物処理報告書 目視

備考

1　目視等により履行確認ができないことは，原則として工事記録写真により検査する。

2　工事記録写真でも確認できないことは，試験成績書，規格証明書，監督員及び請負者が実施した検査書等により検査する。

3　目視による出来ばえ等の外観検査は，原則として全範囲について行う。

4　この基準に記載されていないもの及びこの基準により難いものは検査員の判定により適宜決定する。

別表第４（電気設備工事）

<table>
<tr><th>工種</th><th colspan="2">項目</th><th>検査内容</th><th>検査方法</th></tr>
<tr><td>一般共通事項</td><td colspan="2">一般事項</td><td>1　機器の性能，機能等の確認
2　機材の形状寸法，品質の確認
3　出来形のばらつきの有無の確認
4　外観，仕上げ，出来ばえ及び後片付けの確認
5　関係法令等及び各基準に基づく手続の確認
6　目視できない部分についての施工管理記録，工事記録写真等による確認
7　建設廃棄物の処分，官公署への手続等の確認</td><td>施工計画書
施工図，承諾図
工事記録写真
建設リサイクル関係書類
官公署申請書類</td></tr>
<tr><td rowspan="6">配管配線工事</td><td rowspan="4">機材</td><td>電線管類
線ぴ及び付属品</td><td>種別，外観，サイズ，表示等</td><td rowspan="4">承諾図
工事記録写真等</td></tr>
<tr><td>電線類及び付属品</td><td>1　種別，外観，サイズ，表示等
2　接続材，端末処理材の性能</td></tr>
<tr><td>プルボックス
金属ダクト
ケーブルラック</td><td>1　形式，構造，寸法
2　塗装，仕上状態
3　接地端子，電線支持金物の取付状態</td></tr>
<tr><td>バスダクト</td><td>規格，外観，容量，表示等</td></tr>
<tr><td rowspan="3">施工</td><td>電線管，線ぴ等の敷設</td><td>1　管の敷設，位置，納まり
2　支持の方法，間隔，固定状態
3　電線管の接続状態，管端口の処置
4　ボックス等の位置及び取付状態
5　ボンディングの状態
6　貫通部等の補修状態
7　防火区画貫通部，エキスパンション部の処理
8　塗装の状態</td><td rowspan="3">工事記録写真等</td></tr>
<tr><td>金属ダクト，ケーブルラックの敷設</td><td>1　経路，位置，納まり
2　相互間，ボックス，盤等との接続状態
3　支持の方法，間隔，固定状態
4　ボンディングの状態
5　防火区画貫通部，エキスパンション部の処理</td></tr>
<tr><td>バスダクトの敷設</td><td>1　経路，位置，納まり
2　接続状態
3　支持の方法，間隔，固定状態
4　ボンディングの状態
5　防火区画貫通部，エキスパンション部の処理</td></tr>
</table>

工種	項目		検査内容	検査方法
配管配線工事	施工	電線，ケーブル等の敷設	1　種別，太さ，本数，色別（識別標識） 2　接続方法及び状態 3　絶縁処理，端末処理方法及び状態 4　支持，整線，曲げ半径等の状態 5　電線，ケーブルの行先等表示 6　高低圧及び他の工作物との離隔距離の確認 7　絶縁抵抗の測定，絶縁耐力の確認	試験成績書 工事記録写真等
架空配線・地中配線工事	機材	電柱及び装柱材	1　種別，寸法，設計荷重 2　外観	承諾図 工事記録写真等
		電線類 及び保護管	1　種別，外観，サイズ 2　ケーブル接続材，端末処理材	
		マンホール ハンドホール	1　種別，外観，サイズ 2　耐過重，用途表示	
		機器類	1　形式，定格，性能 2　表示	
	施工	架空配線	1　建柱及び装柱（建柱位置，根入れ深さ，根かせ位置等） 2　支線・支柱の取付状態 3　架線（配線高さ，相互の離隔，工作物等との距離等） 4　機器の取付け（取付状態及び操作等）	工事記録写真等
		地中配線	1　掘削，埋戻し（深さ，幅，埋戻土等） 2　管路の敷設（深さ，管相互の間隔，埋設標，埋設シート等） 3　管路の接続（接続，防水処置等） 4　マンホール・ハンドホールの敷設 5　ケーブルの敷設（種別，サイズ，支持，防水処置，行先表示等）	
		調整，その他	測定及び試験（絶縁抵抗，耐電圧）	試験成績書
接地工事	機材	接地極	種別，寸法等	承諾図 工事記録写真等
		避雷突針，避雷導線，棟上導体	1　種別，材質，寸法 2　導線，導体の種別，サイズ	
		接地端子箱	1　種別，材質 2　取付状態等	
	施工	接地線の敷設	1　接地極の埋設（位置，深さ等） 2　接地線及び保護管（種別，サイズ等） 3　接続（接地極との接続，水切等） 4　突針の取付け 5　避雷導線，棟上導体の敷設 6　接地端子箱の取付け	工事記録写真等
		調整，その他	測定及び試験	試験成績書

工種	項目		検査内容	検査方法
電力設備機器取付工事	機材	配線器具類	種別，規格，容量	承諾図 性能証明書 試験成績書 工事写真記録等
		照明器具類	1　型式，構造，外観 2　点灯方式，光源，安定器	
		照明用ポール	1　型式，構造，外観 2　防錆処置，塗装	
		分電盤 動力盤 制御盤等	1　構造，寸法，規格，導電部の状態 2　器具類の種別，定格，数量 3　始動装置の種別，定格と負荷機器 4　ドア裏面感電防止処置 5　表示事項，予備品，外観	
		電熱装置	1　形式，構造，制御盤，発熱線等 2　表示事項，予備品，外観	
	施工	配線器具類の取付け	1　取付状態（種別，電線接続状態等） 2　動作及び極性（点滅区分等） 3　接地 4　その他（ボックス内処理，プレート等）	工事記録写真等
		照明器具等の取付け及び配線	1　位置・納まり（取付位置，保守性等） 2　支持・固定（方法，耐震処置） 3　照明ポールの建柱状態 4　配線，接続（器具内配線処理，接地等）	
		分電盤 動力盤 制御盤等の取付け及び配線	1　位置・納まり（取付位置，保守性等） 2　支持・固定（方法，耐震処置） 3　配線，接続（内部配線処理，接地等） 4　電熱装置（発熱線の敷設等） 5　その他（接続図の具備，盤内清掃等）	
		調整，その他	1　測定及び試験（絶縁抵抗，電圧，極性，点灯，照度等） 2　総合調整（回路試験，動作試験等）	試験成績書
受変電設備工事	機材	受変電設備機器	1　盤形式，構造 2　導電部 3　盤内器具の型式，種類，定格，容量 4　表示事項，予備品 5　充電部の保護	承諾図 性能証明書 試験成績書 工事記録写真等
	施工	受変電機器の据付け及び配線	1　位置・納まり（配列，操作，点検等） 2　支持・固定（方法，耐震処置） 3　配線，接続（盤間接続，整線等） 4　その他（接地，接続図，標識等）	工事記録写真等
		調整，その他	1　測定及び試験（絶縁抵抗，耐電圧，変圧器漏れ電流，継電器特性等） 2　総合調整（動作試験等）	試験成績書

工種	項目		検査内容	検査方法
静止形電源設備	機材	直流電源装置 交流無停電電源装置	1　型式，構造，定格，容量，外観 2　導電部，整流装置，蓄電池 3　盤内器具類の種別，定格，数量 4　表示事項，付属品，予備品 5　警報装置，耐酸耐アルカリ塗装	承諾図 性能証明書 試験成績書 工事記録写真等
		太陽光発電装置	1　太陽電池モジュール，アレイ 2　接続箱，パワーコンディショナー	
	施工	据付け及び配線	1　位置・納まり（配列，操作，点検等） 2　支持・固定（方法，耐震処置） 3　配線・接続 4　その他（接地，接続図，標識等）	工事記録写真等
		調整，その他	1　測定及び試験 2　総合調整	試験成績書
自家発電設備工事	機材	自家発電設備機器	1　発電機，原動機（型式，構造，定格等） 2　始動装置，停止装置 3　共通台板 4　配電盤 5　空気圧縮機，空気槽 6　整流装置，始動用蓄電池 7　燃料小出槽，主燃料槽，燃料移送ポンプ 8　冷却水関係補機 9　消音器，その他附属装置等 10　燃料，潤滑油 11　配管材料 12　その他（接地，接続図，標識等）	承諾図 性能証明書 試験成績書 工事記録写真等
	施工	自家発電設備機器の据付け	1　位置・納まり（配列，操作，点検等） 2　支持・固定（方法，耐震処置） 3　配線，接続（盤間接続，整線等） 4　各種配管（種別，接続，支持等） 5　補機類（種別，位置，支持，固定等） 6　その他（煙突，排気筒，接地，塗装等）	工事記録写真等
		調整，その他	1　測定及び試験（始動停止，負荷，燃料消費，保安装置，絶縁抵抗，耐電圧，圧力，騒音，振動等） 2　総合調整（動作試験等）	試験成績書

工種	項目		検査内容	検査方法
情報・通信機器取付工事	機材	端子盤 保安器箱	形式，構造，寸法，外観，端子板等	承諾図 性能証明書 試験成績書 工事記録写真等
		構内交換装置（交換機，電話機等）	形式，構造，規格，容量，機能等	
		構内情報通信網装置	形式，機能，規格，容量等	
		拡声装置 非常放送装置 映像・音響装置	形式，構造，性能，容量等	
		出退・情報表示装置	形式，構造，機能等	
		電気時計装置	形式，構造，機能等	
		インターホン装置	形式，機能等	
		テレビ共同受信装置 テレビ電波障害防除装置	形式，構造，性能等	
		監視カメラ装置	形式，構造，性能等	
		駐車場管制装置	形式，構造，性能等	
		自動火災報知設備 自動閉鎖装置 非常警報装置 ガス漏れ火災警報装置	形式，構造，規格，機能等	
		その他の機器	形式，構造，規格，機能等	
	施工	機器類の取付け及び配線	1　位置・納まり（位置，方向，点検等） 2　支持，固定（方法，耐震処置） 3　配線，接続（内部配線処理，整線等） 4　その他（極性，接地，表示等）	工事記録写真等
		調整，その他	1　測定及び試験（絶縁，動作，機能等） 2　総合調整	試験成績書

<table>
<tr><th>工種</th><th colspan="2">項目</th><th>検査内容</th><th>検査方法</th></tr>
<tr><td rowspan="4">中央監視制御設備工事</td><td rowspan="2">機材</td><td>監視制御装置</td><td>1　型式，構造，外観
2　機能，表示
3　その他（伝送装置，電源装置等）</td><td rowspan="2">承諾図
性能証明書
試験成績書
工事記録写真等</td></tr>
<tr><td>警報盤</td><td>1　型式，構造，表示，外観
2　その他（電源装置等）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">施工</td><td>据付け及び配線</td><td>1　位置・納まり（配列，操作，点検等）
2　支持・固定（方法，耐震処置）
3　配線，接続，接地
4　その他（接地等）</td><td>工事記録写真等</td></tr>
<tr><td>調整，その他</td><td>1　測定及び試験（絶縁，動作，機能等）
2　総合調整</td><td>試験成績書</td></tr>
<tr><td rowspan="4">計装設備工事</td><td rowspan="2">機材</td><td>工業計器</td><td>1　型式，構造，外観
2　精度，機能</td><td rowspan="2">承諾図
性能証明書
試験成績書
工事記録写真等</td></tr>
<tr><td>配管材料</td><td>種別，規格</td></tr>
<tr><td rowspan="2">施工</td><td>据付け及び配線配管</td><td>1　据付け・組立（位置，動作，点検等）
2　支持・固定（方法，耐震処置）
3　配線，接続，接地
4　配管（導圧管，空気配管）</td><td>工事記録写真等</td></tr>
<tr><td>調整，その他</td><td>1　測定及び試験（絶縁，動作，機能等）
2　総合調整</td><td>試験成績書</td></tr>
</table>

備考

1　目視により確認できないときは，工事記録写真等により確認を行うものとする。

2　検査は，この基準により行うものとするが，工種，内容に応じて他の検査項目，方法により行うことができるものとする。

別表第５（機械設備工事）

工種	項目		検査内容	検査方法
一般共通事項	一般事項		１　機器の性能，機能等の確認 ２　機材の形状寸法，品質の確認 ３　出来形のばらつきの有無の確認 ４　外観，仕上げ，出来ばえ及び後片付けの確認 ５　関係法令等及び各基準に基づく手続の確認 ６　目視できない部分についての施工管理記録，工事記録写真等による確認 ７　建設廃棄物の処分，官公署への手続等の確認	施工計画書 施工図，承諾図 工事記録写真 建設リサイクル関係書類 官公署申請書類
配管工事	材料	管及び継手	品質，規格，形状，寸法等	承諾図 工事記録写真等
		弁類	品質，規格，形状，寸法等	
		計器その他	１　品質，規格，形状，寸法等 ２　構造，構成 ３　使用範囲，最高目盛	
		排水金具	品質，規格，構造，寸法等	
		桝及びふた	材質，形状，寸法，耐荷重，塗装，表示，文字	
	施工	配管一般	１　配管，継手の確認（分岐又は合流方法を含む） ２　配管接合材及び接合状態 ３　配管の吊り，支持及び固定状態 ４　配管の位置及び仕上状態の確認 ５　配管の勾配（空気だまりの処置を含む） ６　土中及びコンクリート埋設配管の状態 ７　排水桝の築造状態 ８　器具，弁類の取付け ９　弁類の作動状態の確認 10　機器廻りの配管方法 11　管の表示 12　貫通部の処置及び仕上状態 13　掘削，埋戻し（深さ，幅，埋戻土等） 14　防錆・塗装状態 15　漏水の状態	工事記録写真 目視等
	試験	配管一般	１　水圧試験 ２　気密試験 ３　通水試験 ４　満水試験	試験成績書

工種	項目		検査内容	検査方法
ダクト工事	材料	ダクト一般	1　ダクト用材料の規格，材質，板厚等 2　常用圧力によるダクトの区分	承諾図 工事記録写真 等
		ダクト付属品	1　吹出口，吸込口の種類，材質，形状，寸法 2　ダンパー類の種類，材質，寸法，性能等	
	施工	ダクト一般	1　ダクトの寸法，形状，板厚 2　ダクトの湾曲部の構造 3　ダクトの拡大部，縮小部の構造 4　板の継目の形状及びシールの状況 5　ダクトの接続 6　ダクトの補強 7　ダクトの吊り，支持，振れ止め，固定，防振方法等 8　ダクトの経路，収まり状態 9　貫通部の処置	工事記録写真 目視等
	施工	ダクト付属品	1　チャンバー類の寸法，板厚及び消音内貼の施工状態 2　吹出口，吸込口の取付状態 3　ダンパー類の取付位置及び作動状態 4　ダンパーと点検口の位置関係 5　風量測定口，温度計の取付位置 6　フード類の製作及び取付状態	工事記録写真 目視等
保温工事	材料	保温材，外装材 補助材	種類，規格，材質，板厚	工事記録写真 性能証明書等
	施工	保温一般	1　保温材及び保温厚さ 2　保温種別及び施工順序 3　保温材の合せ目及び継目状態 4　ラッキング等の継目シールの状態 5　鋲の取付本数 6　仕上状態	
塗装工事	材料	塗装材	規格，材質	工事記録写真 性能証明書 目視等
	施工	塗装一般	1　塗装に良好な温湿度下での施工 2　下地処理及び防錆 3　塗装種別及び塗り回数（塗装膜厚） 4　仕上状態	

工種	項目		検査内容	検査方法
機器工事	機材	機器本体	品質，仕様，性能，付属品の確認	承諾図 性能証明書 試験成績書等
	施工	一般事項	1　コンクリート基礎の位置，寸法，配筋，調合及び養生期間 2　基礎本体と建物躯体との結合 3　耐震，防振材の施工方法 4　維持管理を考慮した機器及び器具の据付位置	工事記録写真 試験成績書 作動試験 目視等
		ボイラー 温水発生機	1　据付状態（位置，水平，垂直，勾配） 2　基礎ボルト及び固定ボルトの締付状態 3　付属品の取付状態 4　煙道の支持，取付状態並びに伸縮部及び壁貫通部の施工状態	
		冷凍機	1　据付状態（位置，水平，垂直，勾配） 2　基礎ボルトの締付状態 3　付属品の取付状態	
		冷却塔	1　据付状態（位置，水平，垂直，勾配） 2　煙突，窓，ガラリ等との位置，離隔 3　基礎ボルトの締付状態 4　付属品の取付状態	
		空気調和機 ファンコイルユニット 放熱器	1　据付状態（位置，水平，垂直，勾配） 2　基礎ボルトの締付状態 3　付属品の取付状態 4　隠ぺい機器と点検口の位置関係	
		送風機	1　据付状態（位置，水平，垂直，勾配） 2　基礎ボルトの締付状態 3　ベルトの回転方向及び張り代 4　運転状態（電流，異音等）	
		ポンプ	1　据付状態（位置，水平，垂直，勾配） 2　基礎ボルトの締付状態 3　軸心の調整状態 4　防振基礎の取付状態 5　回転方向及び運転状態（電流，異音等）	
		タンク ヘッダー	1　耐震強度（基礎ボルトの本数，径）の確認 2　基礎ボルトの締付状態 3　付属品の仕様及び取付状態 4　水漏れ 5　清掃及び消毒（飲料用） 6　水質の確認	

工種	項目		検査内容	検査方法
機器工事	施工	衛生器具	1　取付状態（水平，垂直，固定，補強） 2　管との接続状態 3　節水器具 4　水量調整と漏水の有無	工事記録写真 試験成績書 作動試験 目視等
		ガス湯沸器 貯湯式電気温水器	1　取付状態 2　安全装置の作動状態	
		消火機器 厨房機器	1　消火機器，消火栓箱の取付状態 2　消火栓箱扉の開閉状態 3　作動状態，放水試験等 4　検定書，鑑定書 5　据付状態(配置，高さ，水平) 6　固定状態	
自動制御設備工事	機材	自動制御機器	制御方式，形式，種類，機能又は適用，規格，寸法，精度等	承諾図 工事記録写真 等
		自動制御盤類	構造・寸法，導電部，器具類の種別・定格・数量，始動装置の種別・定格と負荷機器，表示事項，予備品，外観	
		電気計装用機材	1　種別，外観，サイズ，表示等 2　ケーブル接続材・端末処理材の性能 3　塗装，仕上状態 4　接地端子，電線支持金物の取付状態	
		中央監視盤	1　形式・構造，規格，機能，容量，処理時間・方法，寸法 2　ディスプレイ・グラフィックパネルの表示項目，内容 3　操作，制御，伝送方式 4　蓄電池の形式，容量 5　整流装置の形式・定格・特性 6　交流無停電電源装置の形式・容量	
		周辺装置	1　印字装置・ハードコピー装置の印字方式・数・色数・速度・文字種類，用紙幅 2　集合表示装置の形式，構造，寸法，電源容量，表示文字，窓数，ＬＥＤの輝度 3　インターホン装置の形式，通話方式，回線数	

工種	項目		検査内容	検査方法
自動制御設備工事	施工	電線管・金属ダクト・ケーブルラックの敷設	1　配管経路，位置，納まり 2　支持の方法，間隔，固定状態 3　電線管の接続状態，管端口の処置 4　ボックス等の位置及び取付状態 5　ボンディングの状態 6　貫通部等の補修状態 7　防火区画貫通部，エキスパンション部の処置 8　塗装の状態	試験成績書 工事記録写真 作動試験 目視等
		電線等の敷設	1　種別，太さ，本数，色別（識別標識） 2　接続方法及び状態 3　絶縁処理，端末処理方法及び状態 4　支持，整線，曲げ半径等の状態 5　電線，ケーブルの行先表示 6　高低圧及び他の工作物との離隔距離の確認 7　絶縁抵抗の測定，絶縁耐力の確認	
		機器据付及び配線	1　位置（操作，監視，保守スペースの確保） 2　支持・固定方法，卓上機器の転倒・落下措置 3　盤内及び外部配線の接続状態，接地 4　特殊ケーブル使用時の工法	
		試験調整	1　各機器の結線の確認 2　各機器単位での調整 3　各制御ループごとの動作確認 4　リモート側入出力構成の確認 5　データファイルの確認 6　中央監視盤の画面構成及び周辺機器の表示確認 7　動力機器と連動動作確認 8　中央監視制御装置の各制御プログラムの作動確認	
ガス設備工事	材料	管及び継手	規格	承諾図 工事記録写真 目視等
		ガス栓及びバルブ	種別・規格	
		調整器（ＬＰＧ）	規格・形式	
		ガス漏れ警報器	1　種別・規格 2　認証マーク（都市ガス） 3　検定合格証票（ＬＰＧ）	
		ガスメーター	検定合格証票（ＬＰＧ）	
		配管用雑材料	1　ガス事業者認承品 2　耐ＬＰガス性	

工種	項目		検査内容	検査方法
ガス設備工事	施工	器具の取付け	1　ガス栓の設置位置 2　ガス漏れ警報機の設置位置 3　ガスメーターの設置位置	工事記録写真 点火試験 目視等
		配管	1　電線・電気工作物との離隔距離 2　その他配管工事による	
		試験	1　気密試験の試験圧力値，保持時間 2　点火試験	
し尿浄化槽設備工事	材料	浄化槽構成材	規格，材質，寸法 型式認定（ユニット），機器単体性能	承諾図 性能証明書 認定書等
	施工	土工事	1　掘削及び埋戻しの状況 2　均しコンクリート及び砂利の状況 3　基礎コンクリートの状況	工事記録写真 規格証明書 試験成績書 作動試験 目視等
		ユニット形浄化槽	1　本体の設置状況 2　構成材の取付状況	
		現場施工形浄化槽	1　鉄筋及び型枠 2　コンクリートのスランプ及び強度 3　構成材の取付状況	
		試験	1　水張試験（24 時間放置） 2　機器単独の運転状況 3　総合試運転（自動・連動） 4　通水試験，満水試験，空気圧試験 5　絶縁測定，騒音測定	
昇降機設備工事	機材	エレベーター・エスカレーター等構成部材	1　機械室内機器，駆動装置 2　かご・乗場，階段・欄干・乗降口 3　昇降路内機器，構造体 4　安全装置 5　耐震装置	承諾図 規格証明書等
	施工	据付け及び配線	1　巻上機，電動機，盤類の固定 2　踏段レールの固定，チェーンのたわみ 3　かご・乗場の固定及び取付け 4　踏段・手すり・乗降口の固定 5　レール・レールブラケットの固定 6　安全装置の取付位置 7　塗装・電気配線工事の確認 8　昇降路施工状態の確認	工事記録写真等 目視等
		試験等	1　ＪＩＳの検査標準に準ずる試験 2　安全装置の作動 3　運転状態（電流，電圧等）	試験成績書 作動試験

工種	項目		検査内容	検査方法
機械式駐車設備工事	機材	二段式駐車装置等	1　駆動装置，構造体，搬機 2　運転操作盤，電源盤及び制御盤 3　電気配線 4　塗装工事の規格，材質 5　安全装置	承諾図
	施工	据付け及び配線	1　構造体の固定 2　駆動装置，搬機の据付け 3　盤類の据付け 4　安全装置の取付位置 5　塗装・電気配線工事の確認	工事記録写真 試験成績書 作動試験 目視等
		試験等	1　安全装置の作動 2　試運転及び作動確認	
総合試運転調整	個別	ボイラー	運転状態（発生音，振動，電流値，温度，圧力，水位，煤煙濃度，点火の良否，燃焼状態，インターロックの作動，煤煙濃度計による警報，自動停止等）	試験成績書 作動試験
		冷凍機	運転状態（発生音，振動，電流値，温度，圧力，インターロックの作動，保護リレーの動作，容量制御，自動停止等）	
		冷却塔	運転状態（発生音，振動，電流値，温度，インターロックの作動等）	
		空気調和機	運転状態（発生音，振動，電流値，温度，圧力，インターロックの作動等）	
		ファンコイルユニット	運転状態（振動，送風量）	
		送風機	運転状態（発生音，振動，電流値，風量，インターロックの作動等）	
		ポンプ	運転状態（発生音，振動，電流値，圧力等）	
		ダクト	ダクト内清掃，通風状態（風量，発生音，振動等）	
		ダクト付属品	通風状態（風量，発生音，振動等）	
		配管	通水状態（漏水，発生音，振動等）	
	総合	ダクト系統	運転状態（各系統風量，排煙口，ＭＤ，ＳＦＤ等）	試験成績書 作動試験
		配管系統	運転状態（各系統流量）	
		熱源類	運転状態（能力，連動）	
		ポンプ類	運転状態（能力，連動）	
		冷却塔	運転状態（能力，連動）	
		送風機，空気調和機類	運転状態（風量，連動）	
		自動制御	運転状態（設定値，切換，連動）	
		居室等環境測定	運転状態（室内温度，湿度，騒音等）	

工種	項目	検査内容	検査方法
プラント工事	水道施設（設備） 下水処理設備 その他特殊設備	一般事項 1　性能試験結果と保証数値との照合 2　各種機器個別及び総合運転状態の確認 3　機器の電気配線，各種配管等の確認	承諾図 性能証明書 規格証明書 試験成績書 工事記録写真 作動試験等
	【参考設備】 制水扉	1　部材の規格，材質，構造及び寸法 2　水密性，すきま 3　仕上状態 4　据付状態，作動状態（開閉，停止等）	
	沈砂池機械	1　部材の規格，材質，構造及び寸法 2　固定ボルト締付状態 3　据付，組合せ状態 4　水漏れ状態 5　仕上状態 6　作動状態（絶縁，電圧，電流，制御等）	
	脱臭装置	1　部材の規格，材質，構造及び寸法 2　固定ボルト締付状態 3　据付，組合せ状態 4　付属品の取付状態 5　水漏れ状態 6　仕上状態 7　作動状態（絶縁，電圧，電流，風量，制御等）	
	ポンプ	1　部材の規格，材質，構造及び寸法 2　性能（吐出量，揚程，軸動力等） 3　固定ボルト締付状態，据付状態 4　水圧 5　仕上，塗装状態 6　運転状態（絶縁，電圧，電流，制御，振動，発生音等）	
	ディーゼルエンジン	1　外観，構造及び寸法 2　性能（出力等） 3　固定ボルト締付状態，据付状態 4　仕上状態 5　運転状態（回転数，電圧，電流，振動，発生音，各部温度等）	

備考

1　目視により確認できないときは，工事記録写真等により確認を行うものとする。

2　検査は，この基準により行うものとするが，工種，内容に応じて他の検査項目，方法により行うことができるものとする。